

国立スポーツ科学センター（JISS） オプトアウトにより実施する研究

研究課題名	ハイパフォーマンス・ジムによるトレーニング介入前後の効果検証として取得した体力データの分析
倫理審査委員会承認番号	2021-057-2
研究開始日	2024年6月12日
研究終了日	2025年3月31日
研究目的	本研究は、トップアスリートに対して実施したトレーニング指導において、トレーニング介入の前後の体力評価で取得したデータを比較し、行ったトレーニングとの関連を調べることを目的とします。また、これまでさまざまな競技のアスリートのデータが蓄積されており、これらのデータを用いて競技 毎の体力的特徴についても明らかにします。
研究対象者	JOC強化指定選手、JPC強化指定選手、中央競技団体の強化対象選手
研究概要	トップアスリートは、これまで長年のトレーニングにより競技パフォーマンスを高めており、一般的なアスリートを対象として効果が示されたトレーニングをしても効果がない例が多く報告されています。一方でトップアスリートに対して、実験的に群分けをし、統一したトレーニングと何もしない群もしくは効果の低いトレーニングを処方することは困難です。そこで実際にこれまで個別の選手に対して行ったトレーニングと、そのトレーニング前後に取得した体力データを集約して科学的知見を導くことで、トップアスリートに対して効果的な（または効果的でない）トレーニングを明らかにすることができると考えられます。また、年間を通してトレーニング指導を受けたアスリートのデータからは、シーズン毎（シーズンオフ前後、試合期前後）の体力変化を明らかにすることもできます。このような知見はトップアスリートだけでなく、あらゆるアスリートの競技力向上に欠かせないものです。
研究に用いる情報の種類	各種テストで得られた結果、ヒアリングで得た情報（競技成績や大会のターゲット） トレーニング内容に関する情報、運動の禁忌事項や既往歴
研究の資金源 研究に係る利益相反及び 個人の収益	○本研究の資金源は、JISS内予算です。 ○本研究に係る利益相反や個人の収益はありません。
研究責任者	山下大地 スポーツ科学研究部門
研究分担者	中嶋耕平/スポーツ医学研究部門 田村尚之/スポーツ医学研究部門 大石益代/ スポーツ医学研究部門 池田克也/スポーツ医学研究部門 田中修二/スポーツ医学研 究部門 山崎和也/スポーツ医学研究部門 西川直人/連携・協働推進部 秋元萌子/ スポーツ医学研究部門 寶崎加那絵/スポーツ医学研究部門 高柳尚司/スポーツ医学 研究部門 月野雄一/スポーツ医学研究部門 上原雅也/スポーツ医学研究部門 市田慧治/スポーツ医学研究部門 今泉領/スポーツ医学研究部門 南川哲人/スポーツ 医学研究部門 添島予理/スポーツ医学研究部門 三浦佳祐/スポーツ医学研究部門 武藤雅人/スポーツ医学研究部門 加藤英人/連携・協働推進部 屋良慣汰/連携・協 働推進部 安藤良介/スポーツ科学研究部門 山岸卓樹/スポーツ科学研究部門 白木 駿祐/スポーツ科学研究部門 ヘンダーソンフレデリック/スポーツ科学研究部門 井上夏香/横浜市スポーツ医学センター 岡元翔吾/東京医科歯科大学 宮本直和 /順 天堂大学 緒方博紀/鹿屋体育大学連携大学院
問合せ先	山下大地 スポーツ科学研究部門 03-5963-0231 daichi.yamashita@jpnssport.go.jp